

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由） ・夏休みの応援企画と銘打ち、小学校終業式の7月18日に実施した「こども夏まつり」（以下夏まつりという）は、地域の回覧板や掲示板での告知効果もあり、100名ほどに参加いただけた。 ・10月17日のなごや歴まちびと巡るガイドツアー（以下ガイドツアーという）へは、定員数の15名にお申込みいただき、米野城跡と寛邸の見学と見学後の講師を囲んだランチ会を和やかに行うことができた。
(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など） ・こども夏まつりの「流しそうめん」は夏休みの昼食問題に一役買い、保護者のみなさまよりご好評をいただきました。また子どもたちも、イベント性の高い飲食体験を大いに楽しんでいた。 ・ガイドツアー参加者より、住み慣れたまちに織田家縁の地があることを知り、参加してとてもよかったという感想が多く寄せられた。
(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など） ・無料わなげ券をつけた夏まつりのチラシを作成、お寺での配付・地域回覧・近隣へのポスティングを行い、参加促進を図った。 ・愛大学生ボランティアに縁日の開催を依頼し、夏まつりの内容を充実させた。 ・参加者に関心をもってもらえるように、ガイドツアーの見学地に2026年大河ドラマに関連する米野城跡（織田家家督争い稲生の戦いにて廃城となった）を選定した。 ・当団体主催ミニささしま暮らしのお寺市（以下ミニささくら）同日に両イベントを実施し、イベントに付加価値をつける工夫をした。
(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に） ・広報活動が、Instagramとチラシ配付のみでは地域への伝達力が弱いと感じた。今後は、地域のお店や施設にチラシの設置やポスターの掲示を依頼し、地域ぐるみの行事の存在感をアピールしていく。 ・夏まつりとミニささくらを併催したことで、実行委員の仕事量が増え、ゴミの始末や飲食場所の整備が行き届かなかった。今回ご参加下さった保護者の方を中心に地域の方々にサポートを呼び掛け、運営の改善を試みる。
(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど） ・地域で活動する団体や店舗と連携した夏まつりの実施を計画する。 ・夏まつりを通して、地域の保護者や子どもたちとのつながりができた。当団体主催ささしま暮らしのお寺市（2026年11月実施予定）で、こどもボランティアを募集して関係を育てていく。
(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと

※第5号様式は、2ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施記録

実施記録は 1 ページにおさまるように記入してください。

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や印刷物の発行部数等
2025	4 月 15 日	打合せ会	こども夏まつり打合せ① 事前告知チラシ作成（500 枚）	実行委員 4 名
	4 月 27 日	ささしま暮らしのお寺市開催	来場者にチラシ配布	実行委員 4 名
	5 月 16 日	ミニささしま暮らしのお寺市開催/打合せ会	来場者に事前告知チラシ配布 こども夏まつり打合せ② わなげ券付きチラシ作成	実行委員 4 名 チ ラ シ 印 刷 1500 枚
	6 月 10 日	チラシ回覧依頼	学区区政協力委員会にチラシの回覧依頼	
	6 月 20 日	ミニささしま暮らしのお寺市開催/打合せ会	来場者にチラシ配布 こども夏まつり打合せ③ 購入物品確認	実行委員 4 名
	6 月 28 日	打合せ会	こども夏まつり打合せ④（流しそうめん）	実行委員 1 名 委託者 2 名
	7 月 18 日	こども夏まつり開催/打合せ会	流しそうめん・縁日実施 イベント反省会 ガイドツアー打合せ①チラシ作成	実行委員 4 名 委託者 2 名 ボランティア 3 名 参加者 100 名
	9 月 9 日	打合せ会	ガイドツアー打合せ②（オンライン） チラシ印刷	実行委員 4 名 チラシ印刷 1000 枚
	10 月 17 日	ガイドツアー開催/打合せ会	なごや歴まちびと寛清澄氏のガイドで米野城跡と寛邸をめぐるランチ付ツアー イベント反省会	実行委員 4 名 参加者 15 名
	11 月 30 日	ささしま暮らしのお寺市開催/打合せ会	次年度に向けての相談	実行委員 4 名

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

まちづくり活動の決算書

1 支出

助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	領収書番号	金 額 (円)
① 助成対象事業支出額				54,040 円
① の内訳	報償費謝金	7/18 こども夏まつり運営委託 一人 10,000 円×2 名	①	20,000 円
		10/17 なごや歴まちびと巡るガイドツアー ガイド謝金 10,000 円		10,000 円
	物品費	こども夏まつり掲示誘導用 三角コーン(802 円×2) サインボード三角コーン用(2,638 円×2)	②	1,604 円 5,276 円
	消耗品費	チラシ印刷用コピー用紙(1000 枚) インクカートリッジ	③	1,406 円 2,264 円 2,218 円 5,113 円
		こども夏まつり景品水風船ヨーヨー釣り 駄菓子	④	2,250 円 2,309 円
		ガイドツアー茶菓子(16 名分)	⑤	1,600 円
まちづくり活動助成金（申請金額） ※上限金額：1 回目は 5 万円、2 回目、3 回目では 10 万円				50,000 円

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。